

第27回 KMJ研究夏期セミナー

日本政府はサンフランシスコ講和条約が発効し、日本の主権が回復した4月28日を「主権回復の日」と定め、記念式典まで執り行いました。しかしその日は【沖縄】の切り捨てであったと同時に、【在日コリアン】の諸権利をも一方的に剥奪した日でもありました。それから60年以上が経過してなお、在日コリアンの諸権利は改善されることはなく、逆に「排外主義」の嵐が吹き荒れる状況になっています。このような状況を改善するための方策として日本も批准するさまざまな国際人権諸条約の有効的な活用が重要です。これからの在日コリアン人権運動の展望としての国際人権条約の活用について学び、考えるセミナーにしたいと思います。

【開催要項】

【主催】 一般社団法人在日コリアン・マイノリティー人権研究センター (KMJ)

【テーマ】 **国際人権と在日コリアンの課題**

【日時】 2013年7月27日(土) 午後1時20分～5時

【会場】 味覚糖 UHA 館 8階 西会場
大阪市中央区神崎町4-12
大阪市営地下鉄 長堀鶴見緑地線「松屋町」駅2番出口徒歩2分
谷町線「谷町6丁目」5番出口徒歩6分

【内容】

問題提起 **「4・28は在日に何をもたらしたか」**

講師 仲尾 宏さん(京都造形芸術大学客員教授、KMJ理事長)

講演 **「国際人権条約の活用について
—外国籍住民の権利とは—」**

講師 元 百合子さん(大阪女学院大学大学院特任講師)

【講師紹介】

仲尾 宏さん 京都造形芸術大学客員教授、KMJ理事長。朝鮮通信使研究の第一人者であるとともに、在日コリアンの人権問題にも造詣が深い。代表的な著書として『朝鮮通信使』『Q&A 在日韓国・朝鮮人問題の基礎知識』など多数。

元百合子さん 大阪女学院大学・大学院特任講師(2012年3月まで教授)。米国コロンビア大学国際公共政策大学院及び英国リーズ大学国際関係学研究所修士課程(いずれも国際人権法専攻)修了。民族的・言語的・宗教的マイノリティーの権利およびマイノリティー女性に対する複合的差別を研究。

【スケジュール】

13:20	受付開始
13:50	開 会
14:00	問題提起 仲尾宏さん
14:50	休 憩
15:00	講 演 元百合子さん
16:30	フリートーク
17:00	終 了

*終了後、講師の先生を囲んで懇親会を実施します。参加ご希望の方は、申込用紙にご記入をお願いします。

【連絡先】

大阪市生野区中川西3丁目10番18号
TEL06-6717-2701 FAX06-6717-2702
E-mail: kmj@star.odn.ne.jp
担当: 高 敬一・宋 柔京

【参加費】 1,000円 (資料代)

第27回KMJ研究夏期セミナー
参加申込書
(FAX06-6717-2702)

フリガナ		団体名 (任意)	
参加者			
住所 電話 FAX	〒	TEL	FAX

*複数名参加の場合

_____ 名

懇親会に参加

_____ 名

(参加される場合のみチェックと人数をお入れください。)

【会場地図】

〒540-0016 大阪府中央区神崎町4番12号
TEL 06-6767-6040 (受付時間 9:00 ~ 18:00)

- 大阪市営地下鉄 長堀鶴見緑地線「松屋町駅」2番出口より徒歩2分
 - 谷町線「谷町六丁目駅」5番出口より徒歩6分
 - 堺筋線「長堀橋駅」1番出口より徒歩8分
- ※駐車場、駐輪場はございません。